

IF YOU CAN DREAM, YOU CAN DO IT.

—自分の人生に夢をもとう—

開倫塾

塾長 林 明夫

今回は新年度を迎えるにあたって、とっておきのよいことばを覚えて下さい。ノートに書き取ったり、家に帰ったら大きな紙に書き写し部屋にはり、毎日口にするるとみなさんの人生にとっても非常によいことばです。何と英語です。

If(もしも)you(あなたが)can(できる)dream(夢を見ることができれば)、you(あなたは)can(できる)do(する)it(それを)！「あなたはそれを行うことができる」という意味です。

このことばは1987年10月に私がアメリカに行き、アメリカの日本人の子どもたちはどのように勉強しているのか、アメリカの専門学校、短大、大学はどのように経営されているのかを勉強してきた際に、教わりました。

(ちなみにアメリカで最初の朝を迎えたのは10月19日。ブラック・マンデーとよばれる株の大暴落のあった日です。サンフランシスコのホテルの中にいた日米のビジネスマンはみな青ざめた顔をしていました。その後わずかの期間で景気が回復しようとその当時はだれも思いませんでした。)

教えて下さったのは日本企業のアメリカ進出のコンサルタントもなさっておられるYoshi Sawada氏。

非常に優秀な方です。

If you can dream, you can do it!

このことばは、アポロその他の人工衛星を打ち上げているヒューストンの技術者の合い言葉だそうです。このことばを唯一のたよりにして人類を月にまで送りこんだのです。

どうかみなさんも夢をもって積極的に生きて下さい。夢のない人間の生活は、はかなくむなししいと思います。死にたくなる人さえいるそうです。その夢はみなさん一人ひとりちがってあたりまえです。どんな小さなことでもよいですから、自分自身の夢をもって生きて下さい。夢をもつことができ夢をもち続けさえすれば、必ず夢は達成されます。

例えば、今英語がどうも伸び悩んでいる人は、是非自分は英語ができるようになりたいという夢をもって下さい。夢をもったら次に、夢を実現するためにはどうしたらよいか、そのプロセス(process)「手順」を具体的に考えて下さい。どのようにしたらその夢がかなうのか、最も合理的、最も効果的な方法、やり方(「プロセス」「手順」)を真剣に考えて下さい。あとはわき目もふらずその通りやってみるだけです。但し、反省は忘れずに。反省をすると次に同じようなことをやる際に役に立ちます。

偏差値を今から入試までに5アップしたい場合も全く同じです。「プロセス」「手順」を「考え抜き」決めた通りやってみるだけです。

勉強以外でも同じです。部活をやっている人が多いでしょうが、是非チームメイトと来年度の夢を考えて下さい。夢は大きいほどよいです。「県大会」「市大会」「郡大会」で優勝しようとまず決めて下さい。そうしたら夢がもてたこととなりますね。その夢を実現するために次にPROCESS(プロセス)

「手順」を決めればよいのです。合理的な練習方法を徹底的に研究し、実際の試合で勝つ方法もあらゆる研究をして下さい。ただダラダラ練習だけして試合に臨んでも研究熱心なところに負けてしまうのは明らかです。

だれかに会いたいという夢があったら、その夢をかなえるためにはどうしたらよいか真剣に「プロセス」「手順」を考えれば必ずいつの日か会えます。(但し、スターは対象にしない方が賢明です。)

この文章を読んでいただいている皆様の中には、会社を経営なさっている方も多くおられると思います。会社を伸ばしたいと思ったら7年後の2000年までにこの会社をどのようにしたいと夢をもって下さい。夢(ロマン)は大きければ大きいほどよく、少なくとも今の売上げの2~3倍はあげようくらいがよいです。(難しいことばで言えば「長期経営計画」を立てた方がよいということです。)その夢を実現するためには5年後までにどうしなければならぬか、5年後の夢を達成するためには1年後どうすべきか。そのためには今月、今週、今日何をしなければならぬかという「プロセス」「手順」を考えるとよいと思います。

夢を追い求める過程の中で挫折はつきものです。いくらやっても勉強や、スポーツや、仕事の成績は上がらない、上手に出来ない、誰も自分の言うことを理解してくれない、身も心も疲れる、何もかもうまくいかない、と思うことがあるかも知れません。しかし、そんなときこそ大事です。自分で決めた夢ですから、何クソ、という気持ちで乗り切して下さい。「もうダメだ、どうしようもない。」とか消極的な考えは一切捨てて、どんなときでも積極的に自分の夢の実現にむけ努力して下さい。つらいこと、困難なことを乗り越えるたびごとに人間が大きくなり「人格」なるものが出来上がります。

「グチ」や消極的なことばを言えば言うほど人間が小さくなり、まわりにいる人を暗くします。人の悪口もその一つです。

どうせつき合うのなら夢のある人とつき合った方が健康的です。余り、人の悪口や、グチ、消極的なことばかり口にする人としばらく遠ざかるのも大事なことです。(本気で説得すれば直る人なら別ですが…。)

私はアメリカに行った時に、このことばを教えて下さった Yoshi Sawada さんと会えてとても幸せであったと感謝しています。是非皆さんにもこのことばをお伝えしたくて今日は紹介させていただきました。

私の夢は北関東のあらゆる街に開倫塾を開校し北関東の生徒の学力を大巾に向上するお手伝いをすることです。学力の向上が教育のレベルアップにつながり、ひいては地場産業の活性化、日本の繁栄、世界の平和につながると信じるからです。外国にも塾や学校をつくりたいという夢もっています。

みんなが自分の夢をもち、その夢に向かい「プロセス」「手順」を考え、一生懸命がんばればいつかきっとすばらしい世界ができるものと信じます。

このことばを合いことばにがんばりましょう。

If you can dream,you can do it! このことばを合いことばにがんばりましょう。